

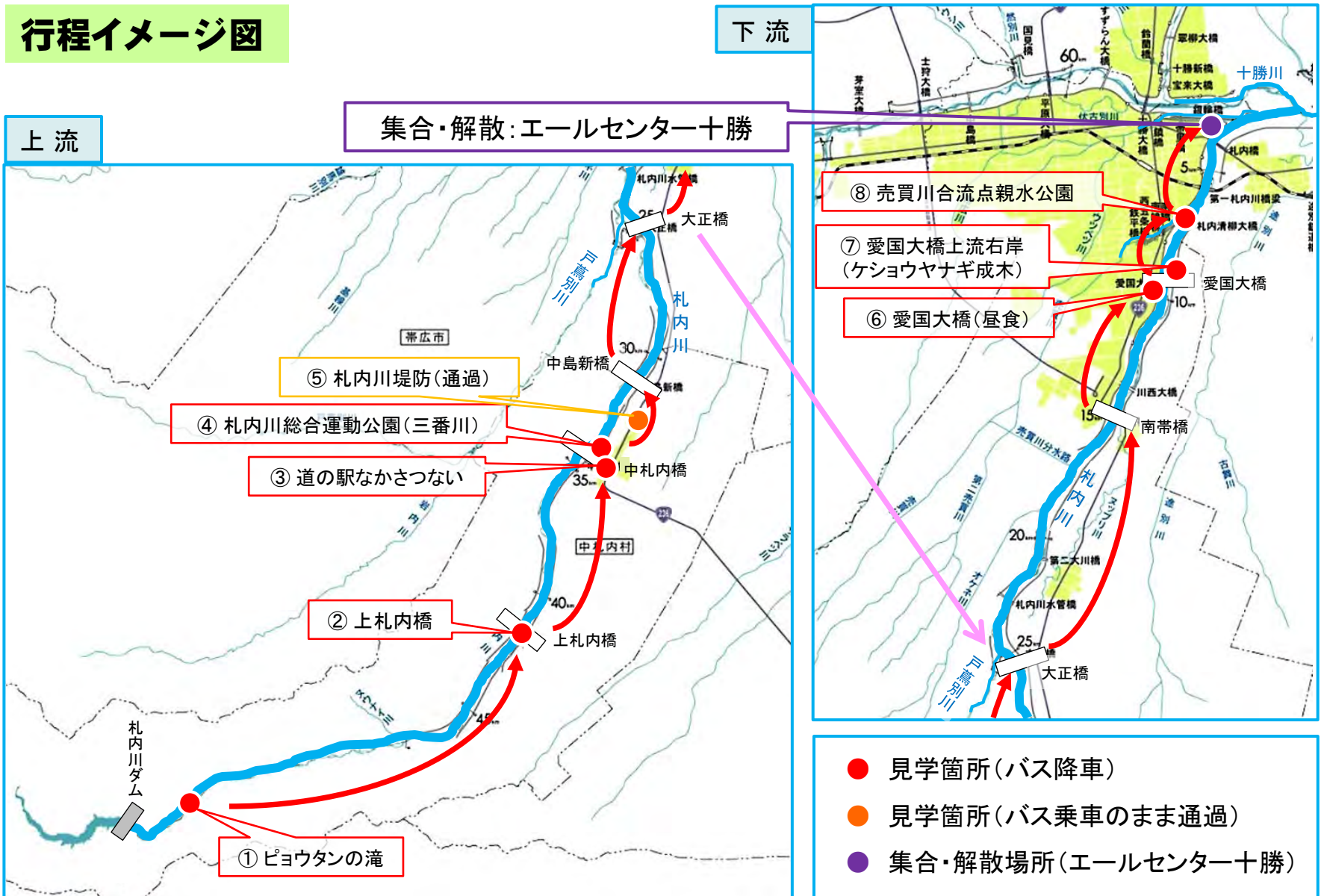
現地見学 資料

札内川懇談会（第3回資料 平成24年8月1日）



時間	内容	備考
9 : 00	エールセンター集合 バス乗車	
10 : 00-10 : 15	ピョウタンの滝 (①)	
10 : 30-10 : 50	上札内橋周辺 (②)	上札内橋上から視察 右岸から左岸に徒歩視察
11 : 00-11 : 20	道の駅「なかさつない」 (③)	トイレタイム&おやつ等購入 (各自)
11 : 40-12 : 00	札内川総合運動公園 (中札内村) (④)	自然の森と三番川 (下流部)
移動中	堤防通行 (中札内橋～中島新橋) (⑤)	
12 : 30-13 : 15	愛国大橋・昼食 (⑥)	河原で炭火焼ジンギスカン、ピータン農園苺
13 : 40-14 : 00	愛国大橋右岸 (⑦)	ケショウヤナギ成木林視察
14 : 10-14 : 20	札内川・売買川合流点 (⑧)	売買川合流点園地
15 : 00-16 : 00	意見交換	今後の進め方・意見交換

行程イメージ図





ピョウタンの滝

札内川園地

ピョウタンの滝をシンボルとする園地。

園内には

- ・ 日高山脈山岳センター
- ・ キャンプ場
- ・ バーベキューハウス
- ・ レストハウス（休憩所）

などのほか、パークゴルフ場やテニスコートも整備され、家族連れや友人仲間のレクリエーション施設として、また登山者の拠点として利用されている。

ピョウタンの滝

昭和29年：小水力発電所の貯水池として建設

（事業主体：中札内村農業協同組合）

（屋内配線総戸数：更別・大正村を含む750戸※1）

昭和30年大雨により発電機能を失う

昭和48年上水道の取水施設として再利用され、

滝は札内川園地の観光地として活用されている。

（※1：馬屋も含む）



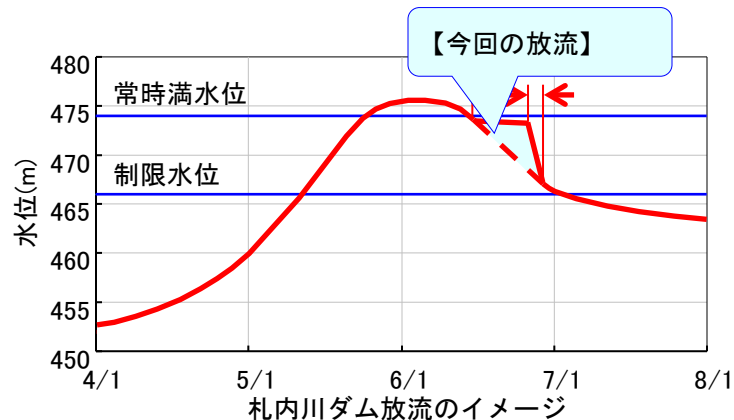
（左）日高山脈山岳センター

（下）やまべ放流祭



■概要

例年実施している洪水期に備えた放流を活用し、ダム下流河川の更なる環境改善や礫河原の再生に向けたモニタリングを行うため、最大で約110m³/sのダム放流を行った。



■十勝川水系札内川

幹川流路延長：82km

流域面積：724.9km²

河床勾配：1/100～1/250

流域内市町村：

帯広市、中札内村、幕別町

■札内川ダム（完成：平成10年）

洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい、水道、発電

■ダム放流の状況【速報】

25日10:00 放流開始（約12m³/s）

15:30 全放流量ピーク（約112m³/s）

26日12:40 放流停止（以降、発電放流のみ継続）

■河川水位の状況【速報】

南札内地点（ダム直下より約9km下流）水位上昇約1.3m

上札内地点（" 約16km下流）" 約0.8m

第2大川橋地点（" 約37km下流）" 約0.6m

南帯橋地点（" 約43km下流）" 約0.7m

札内地点（" 約54km下流）" 約0.8m

※水位観測所テレメータ値の速報値による



中札内橋上流の状況



上札内橋中央から上流を望む

放流前



上札内橋中央から上流を望む

放流後



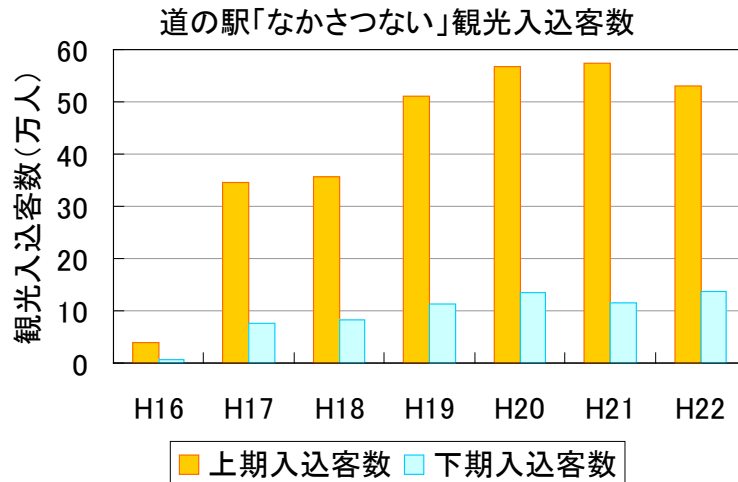


放流前



放流後

放流前と放流後を比較すると、礫河原が流されて水路となった箇所があり、水路だった場所に礫が運ばれて河原ができている箇所があるのがわかる



平成8年に全道36番目の道の駅として登録
日高山脈を眺望しながら、中札内の特産物を
味わう道の駅。
利用者：約67万人（H22実績）

平成23年度(上期) 主要観光地点観光入込客数(千人)

順位	市町村	施設名	入込	前年入込	対前年比
1	中札内村	道の駅なかさつない	605.8	529.6	114.4%
2	足寄町	オンネトー	410.3	447.9	91.6%
3	鹿追町	然別湖	321.8	336.0	95.8%
4	音更町	十勝川温泉	311.4	329.1	94.6%
5	音更町	十勝エコロジーパーク	208.7	206.3	101.2%
6	足寄町	道の駅あしよろ銀河ホール21	152.8	75.5	202.4%
7	池田町	池田ワイン城	125.9	154.1	81.7%
8	本別町	道の駅ステラ★ほんべつ	108.6	107.4	101.1%
9	中札内村	中札内美術村	107.5	79.8	134.7%
10	鹿追町	道の駅しかおい	101.0	103.1	98.0%

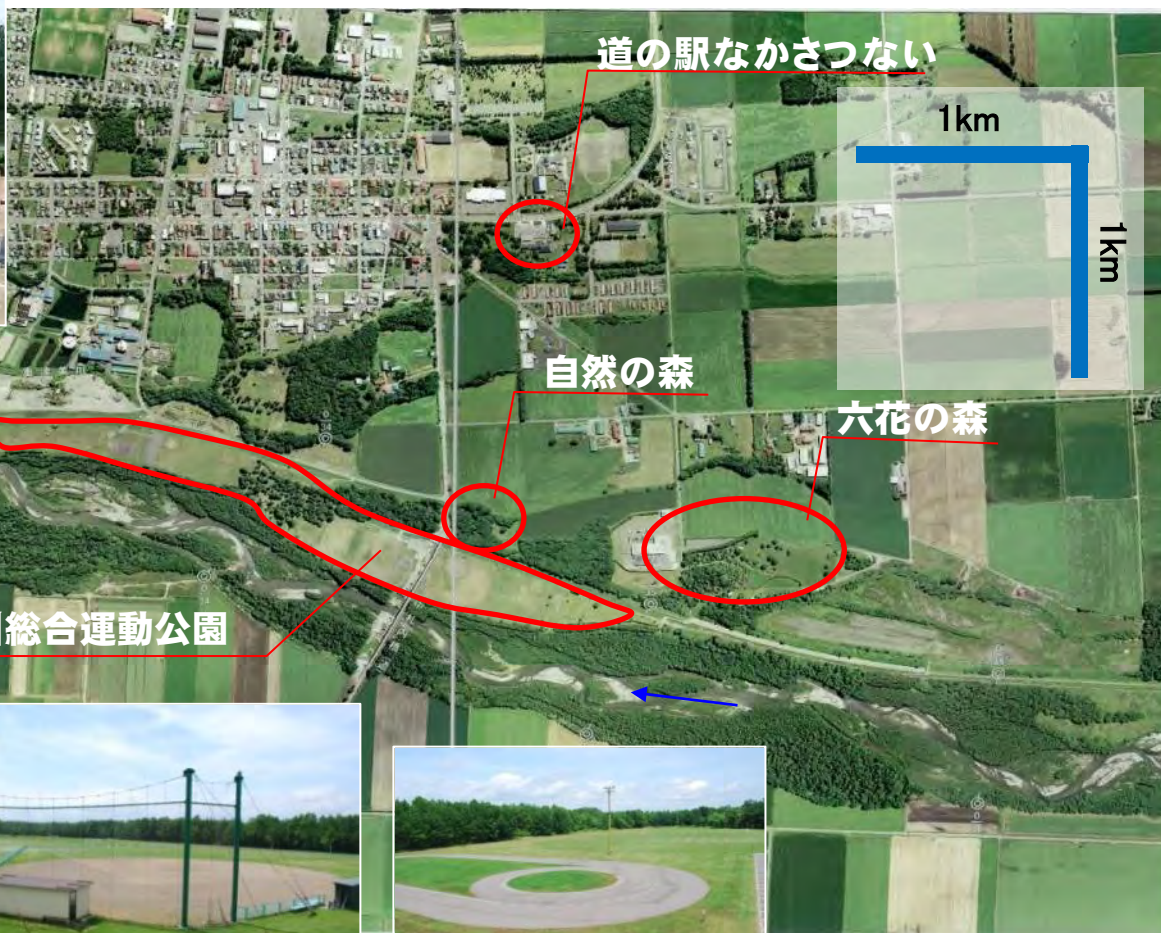
■ 出典：北海道十勝総合振興局「十勝管内の観光入込客数等について」
 …道の駅なかさつない観光入込客数(左グラフ)
 …平成23年度上期主要観光地点観光入込客数(上表)



札内川総合運動公園

札内川右岸中札内橋上下流に広がるスポーツ施設

野球・ソフトボール・サッカー・ゲートボール等の施設がある。



周辺は園地として地域住民の憩いの場に活用されている。



「総合運動公園」内の三番川



「自然の森」内の三番川（堤防寄り）



「自然の森」内の旧三番川(湧水)



六花の森（坂本直行記念館）

六花亭製菓により、2007年9月オープン。
旭川－富良野－十勝を結ぶ北海道ガーデン街道
の南端となるこの地に、花柄包装紙に描かれた草
花でいっぱいの森づくりを目指した園地。
100,000平方メートルの敷地に十勝六花(エゾリンド
ウ、ハマナシ、オオバナノエンレイソウ、カタクリ、エ
ゾリュウキンカ、シラネアオイ)などが季節毎に花
開き、庭の中にはクロアチアの古民家を移築した
美術館が点在している。



文・写真：六花亭HPより

ピータン農園

ハウス内で育てられた新鮮ないちごをお腹いっぱい
食べたり、お土産にしたり・・・。
村の農家花壇を一躍有名にした敷地内の花壇も
見応え十分です。



文・上の写真：中札内村HPより

愛国大橋右岸

ケショウヤナギ成木林視察地

高水敷に胸高直径30cm以上のケショウヤナギ林が形成されており、今後50～100年後にはハルニレやヤチダモ等の樹齢の長い広葉樹に遷移することが予測される。



高水敷のケショウヤナギ成木林

高水敷に形成され、大規模な出水に
ならないと消失する可能性(河原形
成)は低く、将来的には寿命の長い広
葉樹林に遷移することが予測される。

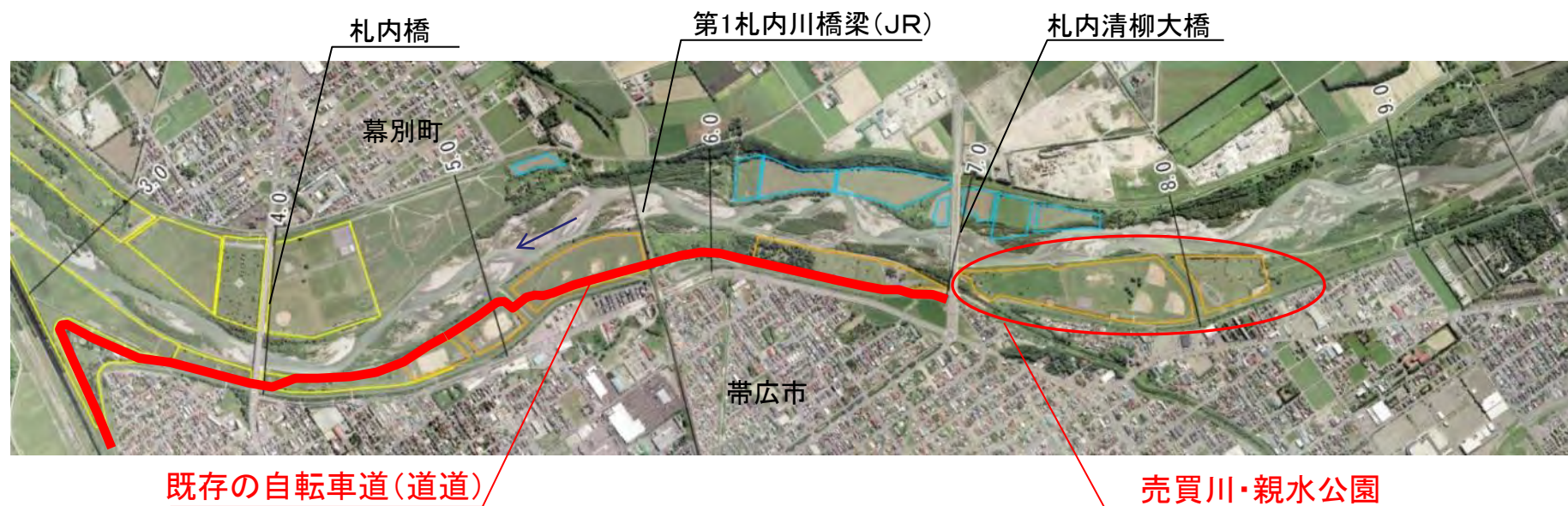


低水路内のケショウヤナギ幼木林

低水路内に形成されているため、中
小模出水により消失(河原形成)す
る可能性がある。

十勝川水系河川緑地 親水公園（売買川合流点園地）

十勝大平原自転車道（道道）の河川敷部分端部の上流に当たる。
 売買川との合流点付近には水遊びができる水路があり、その上流にはローラースケートやマウンテンバイクができるコース等が整備されている。



自転車道



親水水路



BMXコース



ローラースケートリンク